

2025 年度 全日本学生トラックレースシリーズ 第2戦 境川5月ラウンド（記録会&ポイントレース&ケイリン）

Communique 1（競技系）-1
チーフ・コミッセール 森川和之

1. タイム計測種目の計時

タイム計測種目の計時は手動計時にて行う。各自出走順になったら、速やかにペダル位置を合わせスタート準備のこと。スタートは全てホーム側単独発送とする。

2. バイクチェック

出走前、自転車・ヘルメットを持参して各ラウンド出走 15 分前までにバイク・インスペクションを受けること。

3. 出場選手の協力義務

競技日程が円滑に進行するよう、次の走者は前のレース終了までには、スタート地点付近にて待機すること。

4. ホルダー

1 km 4 kmの計測種目以外のホルダーはチーム員が行うこと。（200MFTT、ポイントレース、ケイリン）

5. ゼッケンの付け方（ポイントレースではスペシャルゼッケンを予定）

ゼッケンをつける際の安全ピン、フレームプレート（ポイントレース）をつける際の結束バンド・テープ

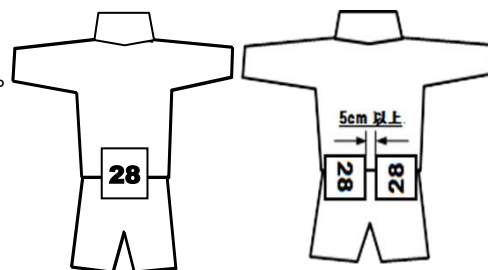
等は各自で用意。ゼッケンの各種目における取付位置は右図のとおり。

乗車した姿勢で、シワがよらない様に装着。

（ポイントレースのスペシャルゼッケン、フレームプレートは回収します）

フレームプレートは、フレーム前部中央につけ両側より読み

取れること。



1km,500m タイムトライアル
パーシュート競技

左記以外のすべての種目
（200mTT を含む）

6. スタート時認められる事故（正当な落車・パンク・自転車の重要部分の破損）のみ再スタートが認められる。

それ以外のペダル外れ、ホイールの片寄り、スリップなどは認められない。

7. その他

レース終了後はバンク走路安全確保のため、速やかに芝生内側の走路に入り次走者の妨げにならないよう注意し競技役員の指示に従うこと。

以上